

地域	番号	月日	場所	テーマ	参加者からの意見、提言内容	回答等	回答後の対応又は現時点の進捗状況等(12月末現在)
東郷	1	10月31日	東郷中学校体育館	市街化調整区域の見直しについて	市街化調整区域の場合、子供が地元に残りたいという意見があっても、なかなか家を建てるとかそういう条件が整わない。また高いという意見もあり、市としてどうお考えか意見聞きたいです。	市街化区域と市街化調整区域の区域区分の線引きの廃止の権限は、愛知県にありますので市が決めることではありません。しかし、市街化区域外、調整地域、それから無指定の地域、また準都市計画区域に住んでいる方も多いたが実態ですので、そうした地域に住む方の選択肢は、やはりしっかりと考えていく必要があると思っています。(市長) 優良田園住宅制度というものがございす。こちらの制度をできるだけ緩やかにすることによって対応できるよう県と協議し始めたところす。特に分家住宅であるとか、地元へ残りたいと思う方が何らかの理由で建てれないことは行政としても非常に疑問を感じるころす。当然分家住宅制度というものがあつて、大方はその制度の中で、分家については建てることは可能なんだが、その中でも条件によっては当たらないこともあります。現在、県の方に具体的に説明して、お願いをしている状況です。市としても土地の利用、推進が図れるように市街化調整区域の土地利用について、しっかりと考えていきたいと思っています。(建設部長)	左の回答等のとおりです。(建設部長)
東郷	2	10月31日	東郷中学校体育館	市街化調整区域の見直しについて	新東名が通ったことによって、この東郷というのはとても注目されるような土地だと思っております。ここをうまく利用する方法を聞きたいと思ひます。	新東名のインターチェンジ周辺の企業用地の分譲につきまして第一期の分譲はすでに終わりました、これからは、第二期の用地を取得していますので、そちらを事業用地として、事業化していくようにこれから計画的に進めてまいります。そうしたことで、企業を誘致するという取り組みをしながら、地域の活性化に繋がるような取り組みにつなげていきたいと考えています。(市長)	新城インターチェンジ周辺の企業用地につきましては、現在第2期分譲に向け基本計画を策定しています。(建設部長)
東郷	3	10月31日	東郷中学校体育館	農業について	後継者がいなく困っている相談など、市や農協にするが、地元で相談してくださいと言われてしまった。市と農協と維持していこうという農家の人が協力して、力を合わせていかないとこの地域の農業は衰退していくと思ひます。	高齢化であるとか担い手がないということで、耕作放棄地がなかなか減らず、増える状況になっています。農地関係では個人に対する補助ではなく、地域全体で農地を守っていくことが、今の流れとなっていますので、農協さんとか市、それから地域と話し合いをしながら進めていきたいと思っています。その中で、「人・農地プラン」の実質化というのがあります。これは、地域の農業の将来像を「人・農地プラン」ということで、各自自治区単位で作成されています。それを実質化する中で、農地の貸し借りをする中間管理機構があり、そこを通じて担い手の方に地域の農地を集約するなど、要件に合った取り組みをしますと、機構の地域集積協力金というのが交付されます。そういったものを活用して地域の農地を守っていけたらと思ひます。まずは農業課にご相談をいただき、一緒に話し合いをしていきたいと思っています。(産業振興部長)	左の回答等のとおりです。(産業振興部長)
東郷	4	10月31日	東郷中学校体育館	耕作放棄地について	竹広には、耕作放棄地は多くありまして、2反ほどのセイタカアワダチソウを4〜5人で刈ったんですが、どうしても、年齢が70過ぎると体も動かなくなりできなくなります。地元だけで考えるのではなく、市の方でも検討していただきたいと思ひます。(要望)	要望であり回答求めず。	左の回答等のとおりです。
東郷	5	10月31日	東郷中学校体育館	旧新城東高校跡地活用について	図書館や運動できる施設を充実することにより、若者が集まってくる魅力ある市になると思ひます。旧新城東高校にそのような活用をお願いします。(要望)	旧新城東高校跡地は、土地と建物の所有者である愛知県での活用の予定がないことから、地元である新城市に対して活用の希望の照会があり、令和4年度末までに市の方針を回答することになっています。現在は、跡地を活用するため譲渡を受けるのか、あるいは活用の予定はないため譲渡を受けないのか、市の将来にとってより良い選択となるような検討を進めている段階であり、方針は決定しておりません。この地域意見交換会でもご意見、ご要望を受け止めさせていただきます。また9月に開催された市民まちづくり集会でも跡地活用の話し合いがされ、多くの意見をいただきました。市の方針としては、広く市民意見を収集し反映させたものが望ましいと考えていますので、検討を重ね協議していきたいと考えております。また、今年5月に新城市商工会から民間の意見聴取もしていただきたいとの要望が出てきて、今、旧新城東高校跡地活用検討会議を開催していただいています。今年中ぐらいには、商工会の委員で構成する検討会議としての要望が出されるものと思ひます。そうした内容も踏まえて、旧新城東高校の跡地につきまして、市民の皆さんの多くの納得がいく、また市民の皆さんの福祉の向上、また地域の活性化に繋がるような提案に向けて可能な限り、土地利用の可能性を追求していきたいと思ひます。市が払い下げを受けるか否かの判断は、土地の価格も含めて総合的な判断をした上で、3月末までには市の方針を県に伝える予定です。(市長)	左の回答等のとおりです。(総務部長)
東郷	6	10月31日	東郷中学校体育館	旧新城東高校跡地活用について	新城市は文化的な施設が少ないと思ひます。子どもたちの絵を展示する美術館を作ってほしいと思ひます。(要望)		
東郷	7	10月31日	東郷中学校体育館	旧新城東高校跡地活用について	新たな建物を作るとなると、財政的にも厳しいと思うので、このまま残していただき、高齢者の憩いの場所としてベンチや噴水、花を植えてもらおうとかしてもらえたらと思ひます。新城東高校の卒業生からすると、建物がなくなるのはさみしいことなので、校内の一部を残して、その他の部分を活用するなどの検討をお願いしたいと思ひます。(要望)		
東郷	8	10月31日	東郷中学校体育館	旧新城東高校跡地活用について	この施設をうまく利用してもらって、先進のIT関係の企業を名古屋だとか東京から引っ張ってくるとかしていただけたらと思ひます。(要望)		
東郷	9	10月31日	東郷中学校体育館	旧新城東高校跡地活用について	今の新城市民病院は狭く感じます。広い敷地のある旧新城東高校跡地を活用して、市民病院を作ってはいかがでしょうか。市としての市民病院の新設の考えがあるかどうか聞かせてください。	今年度、新城市民病院の劣化度調査を行っています。新城市民病院は、増築を繰り返してきたこと、そして一部老朽化が進んでいるということ、これは新城市民病院の現状の課題です。今年度中に、その劣化度調査を終えまして、来年度の前半には、病院の今後のあり方の検討に入りまして、例えば現在地で改築をするのか、また移転改築をするのかという大きな方針決定を、令和5年度来年度にはする必要があり、このような手順で進めていきたいと思ひます。旧新城東高校の跡地を活用してというご意見は、一つのご意見として受け止めさせていただきます。(市長)	左の回答等のとおりです。(経営管理部長)
東郷	10	10月31日	東郷中学校体育館	人口増のための施策について	昨年、一昨年、人口増のためにどんなことにお金を使ったのか教えてください。また、お金を使ったけど、うまくいかなかったことを教えてください。	20代、30代の若者層の、特に就職や転勤での転出が多いというところが、この新城市の人口動向の社会減における一つの大きな課題でもあり、また現実であります。その年代の方に、少しでも止まっていたりいただけるような施策を打っていく必要があると思ひます。昨年、一昨年に行ってきたことは、特にこども園に通う子どもの保護者の負担軽減やこども園制度による幼児教育の充実ということを進めてきました。こども園の給食費の無償化も、東三河の市の中では新城市だけがやっている施策であります。今年度の施策として、教育環境の充実の一環として、中学校の35人以下の少人数学級の実現に向けて実施しました。子育て世代の皆さんが、この地域で子育てをすると安心だと思ってもらえる施策を打ち出し、地域に定着していただけるような状況作っていきたく思ひます。また、タウンや都会から来たり、住みたいというニーズもありますので、そうした方のニーズに添えていけるような情報発信、受け皿を作っていく必要があると思ひ、現在進めています。(市長)	左の回答等のとおりです。(企画部長、健康福祉部長)

東郷 地域意見交換会

10月31日東郷中学校

地域	番号	月日	場所	テーマ	参加者からの意見、提言内容	回答等	回答後の対応又は現時点の進捗状況等(12月末現在)
東郷	11	10月31日	東郷中学校体育館	移住対策について	移住についてですが、移住を希望する方が相談するとき、行政が住宅や学校の問題に対して、窓口がいろいろあると困ると思います。人口を増やすためにも、移住対策専門のセクションを作っていくのも必要だと思います。	今年4月から組織機構の中で、企画部企画政策課の中に定住促進係を作りまして、この地域に移住希望の方のニーズに応えられるような仕組み作りをしています。来年2月中には、移住ポータルサイトというプラットフォーム(土台)も立ち上げ運用していけるように進めています。(市長)	左の回答等のとおりです。(企画部長)
東郷	12	10月31日	東郷中学校体育館	ソーラーパネル設置について	最近、ソーラーパネルをよく見かけます。設置について近隣の住民には説明はあっても、当事者でないので反対はできません。大雨や台風など自然災害も頻繁に起こっているため、設置後の保守管理などをしっかりしてほしいと思います。国としての法律はあるのでしょうか。また、市で独自の規制を作るのは無理でしょうか。	ソーラーパネルの設置で固定価格買取制度を利用するためには、国の認定を受ける必要があります。これには市町村の定める手続きを守ることが規定されており、現在新城市では要綱により地元への説明や適正な管理を行うことなどを定めています。山林や農地など個別の法律での規制はありますが、個人の財産である土地の利用について太陽光発電施設の建設を規制することは困難であると考えます。(市民環境部長)	左の回答等のとおりです。(市民環境部長)
東郷	13	10月31日	東郷中学校体育館	新城市の状況について	新城市は発展していますか。発展していませんか。右肩上がりの状況でしょうか。下がりででしょうか。	まずは、人口が増えていません。企業の生産活動においては、平成の1桁の時代と比べて、右肩上がりの状況ではないと思います。ずっと維持するという状況であると思います。(市長)	左の回答等のとおりです。(企画部長)
東郷	14	10月31日	東郷中学校体育館	給食センターについて	給食センターを作る施設を計画していますが、私は、住民運動して、署名を集めて1070も集めました。今、新城市は、すぐ人口が減って税収も減って、あと5年たてば半分に減るのに、そんな3500食も作ってどうするのかお聞きしたいです。	給食センターの事業につきましては、これまで計画的に手順を踏んで、関係の予算も議会にお認めいただきまして進めている事業です。市民の皆さんに必要性をご理解いただき、市としては令和6年の9月から施設運用し、これからこの地域を担う小学校中学校の児童生徒の方に、安全でおいしい給食を間違いなく継続していけるように取り組んでいきたいと思っています。(市長)	左の回答等のとおりです。(教育部長)
東郷	15	10月31日	東郷中学校体育館	市民病院の現状と役割について	市民病院と市内医療施設における医療提供体制に対して、今どのような現状にあると考えていますか。東三河北部医療圏における第二次救急医療体制の現状と救急医療において、新城市民病院が主に担う役割についてお聞きしたいです。	市民病院の医療提供状況ですが、現在23名の常勤医、総合診療科をはじめ、11の専門科があります。ただ、常勤医が不在のため診療日を限定している診療科は外部の先生とか関連医科大学から派遣という形で補っています。市民病院の場合、この地域は高齢者の利用が多いので、高齢者に対応するような診療科の常勤医の確保というのが急がれます。特に高齢者の方が多い診療科として、整形外科、泌尿器科がありますが、この4月から、常勤を迎えることができましたので、高齢者の方の診察が増えております。実際に手術等もできていますので、今まで豊川、豊橋の市民病院に行かれていた方の受け入れが今できるような状況になってきています。市民病院は、総合診療科の医師が12名おり、その総合診療科の医師を中心に24時間365日の体制で、救急の受け入れをしています。ただ当然、常勤医の不在で、三次救急と言われる救命救急センターが該当するような診療科については、なかなか受け入れが難しい状況ですが、基本的に新城消防管内の約57%の救急を受け入れるような状況に今なっています。引き続き受け入れを高められるよう、医師の確保から取り組んでいきたいと考えています。(経営管理部長)	左の回答等のとおりです。(経営管理部長)
東郷	16	10月31日	東郷中学校体育館	市民病院の現状と役割について	今後、新城の医療提供体制は課題になってくると思います。脳外科の先生などが増えてくると助かります。脳出血で倒れた場合、6時間経過すると助からなくなってくる可能性が高くなってくると言われています。私も家族に高齢者がいますのでご検討をお願いします。医療における官民の連携も、今後も重要になってくると思います。市民病院と民間病院が合併した自治体もありますので、令和5年度、様々な話し合いが行われると思いますが、行政側がしっかりと率先して民間連携を進めていってほしいと思っております。(要望)	要望であり回答求めず。	左の回答等のとおりです。